

6
16 木

米沢工業高校インターンシップ



6月14日(火)～6月16日(木)の3日間、山形県立米沢工業高校・建設環境類土木コース2年生4名を受け入れ、インターンシップ(就業体験学習)を行いました。インターンシップは職業適性や将来の進路について考え、職業観を身に付けることを目的とし、毎年行われている取り組みです。

16日には米沢国道維持出張所管内を中心に、道路監視体制や除雪ステーションの見学、道路補修やパトロール体験などを通して、道路管理の重要性を学んでいただきました。

6/14 (火)	米沢監督官詰所	改築事業概要説明及び道路事業実習 / 道路事業実習
6/15 (水)	南陽出張所	堤防モニタリング調査 / 吉野川河道掘削等工事現場見学 / 水文観測
6/16 (木)	米沢国道維持出張所	道路管理実習

A M

【栗子国道維持出張所】24時間監視体制見学



栗子国道維持出張所



24時間監視体制見学

▲ 栗子国道維持出張所にて24時間監視体制について学習しました。監視体制の役割として早期の道路情報の収集と対応、そして道路情報の提供であることの説明を受けました。

▲ 主に道路情報の収集は、道路に設置されたライブカメラで行っており、道路情報の提供は道路情報板やラジオで行っています。生徒達は実際にカメラの視点を変える体験を行い、道路の監視体制について理解を深めました。

A M

【刈安防災除雪ステーション】除雪車試乗体験



除雪グレーダー乗車体験



刈安防災除雪ステーション見学

▲ 刈安防災除雪ステーションでは、除雪グレーダーについての説明を受けた後、実際に乗車し、その性能と大きさを体感しました。また思っていた以上に視界が狭いことを知り、作業の困難さを実感しました。

▲ 除雪車の他に融雪剤散布車についても説明を受けました。冬期間における除雪作業が円滑な社会運営に必要不可欠であることを知り、除雪作業の重要性を学びました。



道路緊急補修の実習



① 凹みに補修材を敷き詰めます。



② 敷き詰めた補修材の上に水をかけます。



③ 最後に足などで踏み固めたら完成です。

◀ 午後から、常温アスファルト合材を使用しての道路の緊急補修実習を行いました。
 交通量の多い道路で緊急補修する場合、安全管理を行い、すばやく施工する手順を学習しました。

※ 米沢国道では、水をかけると硬化する全天候高耐久型のアスファルト合材を使用しています。

道路パトロール



▲ パトロールカーに乗車し、道路巡回を体験。

徒歩パトロール



▲ パトロールを通して、道路の維持管理の重要性を再確認。

道路情報施設見学



▲ 山形河川国道事務所オリジナルのタッチパネル(道路情報提供用)を操作。



3日間の体験学習のレポートをまとめます。



インターンシップ最終日の感想について聞いてみました！

最後に生徒の皆さんから「普段気にしないところに気づいた」「国土交通省の仕事は大変だけど、とても重要」「今後の学業に活かしたい」などの感想を頂きました。

今回のインターンシップに参加された4名は、いずれも学校で土木構造物の測量や施工を学んでおり、将来は建設分野の仕事へ就職することを目標としています。

専門分野の学習意欲も高いことから、道路管理実習を真剣に取り組んでいました。



国土交通省 山形河川国道事務所
 米沢国道維持出張所

〒992-0011 米沢市中田町260-2
 TEL : 0238-37-5300 FAX : 0238-37-5303

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/yoneiji/>

道路の異常を発見したら、**道路緊急ダイヤル(無料) #9910** へお知らせ下さい！

